

2021年度の主なリニューアル工事予定について

～高速道路リニューアルプロジェクト～



NEXCO東日本(東京都千代田区)は、高速道路ネットワークの長期健全性を確保するため、高速道路リニューアルプロジェクト(大規模更新・大規模修繕事業)を2015年度より実施してまいりました。

2021年度は、下表のとおり横浜横須賀道路 釜利谷第二高架橋他21橋の橋梁床版取替工事などの工事を予定しております。工事箇所では長期にわたる交通規制が必要となり、高速道路をご利用のお客さま及び沿道の皆さまには大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

1. 長期交通規制を伴う 橋梁床版更新工事一覧

番号	工事名	橋梁名	交通規制区間	交通規制種別	交通規制予定時期
①	道央自動車道 夕張川橋床版取替工事	夕張川橋(下り線)	江別東IC～岩見沢IC(上下線)	対面通行規制	2021年5～7月
②	東北自動車道 平川橋床版取替工事	平川橋(上り線)	碓ヶ関IC～大鰐弘前IC(上下線)	対面通行規制	2021年8～10月
③	東北自動車道 十和田管内高速道路 リニューアル工事	天狗橋(上り線)	安代IC～鹿角八幡平IC(上下線)	対面通行規制	2021年5～8月
		西石通橋(下り線)	安代IC～鹿角八幡平IC(上下線)	対面通行規制	2021年8～11月
④	東北自動車道 雫石川橋床版取替工事	鹿妻堰橋(上り線)	盛岡南IC～盛岡IC(上下線)	対面通行規制	2021年9～11月
⑤	東北自動車道 滝名川橋床版取替工事	葛丸川橋(下り線)	花巻IC～紫波IC(上下線)	対面通行規制	2021年5～7月
⑥	東北自動車道 豊沢川橋床版取替工事	松ノ木沢橋(上り線)	平泉前沢IC～水沢IC(上下線)	対面通行規制	2021年8～9月
⑦	東北自動車道 磐井川橋床版取替工事	磐井川橋(下り線)	若柳金成IC～一関IC(上下線)	対面通行規制	2021年10～11月
⑧	東北自動車道 越河橋床版取替工事	塩川橋・斉川橋・大平橋 (下り線)	国見IC～白石IC(上下線)	対面通行規制	2021年5～7月
		塩川橋・斉川橋・大平橋 (上り線)	国見IC～白石IC(上下線)	対面通行規制	2021年9～11月
⑨	東北自動車道 第一隈戸川橋床版取替工事	第一隈戸川橋(下り線)	白河IC～須賀川IC(上下線)	対面通行規制	2021年5～6月
		馬番川橋(上り線)	郡山南IC～本宮IC(上下線)	対面通行規制	2021年10～11月
⑩	横浜横須賀道路 釜利谷第二高架橋 床版取替工事	釜利谷第二高架橋 (上下線)	釜利谷JCT～朝比奈IC(上下線)	昼夜連続車線規制	2022年1～8月
⑪	北陸自動車道 栄橋床版取替工事	栄橋・貝喰川橋(下り線)	中之島見附IC～三条燕IC(上下線)	対面通行規制	2021年5～7月
		栄橋・貝喰川橋(上り線)	中之島見附IC～三条燕IC(上下線)	対面通行規制	2021年8～10月

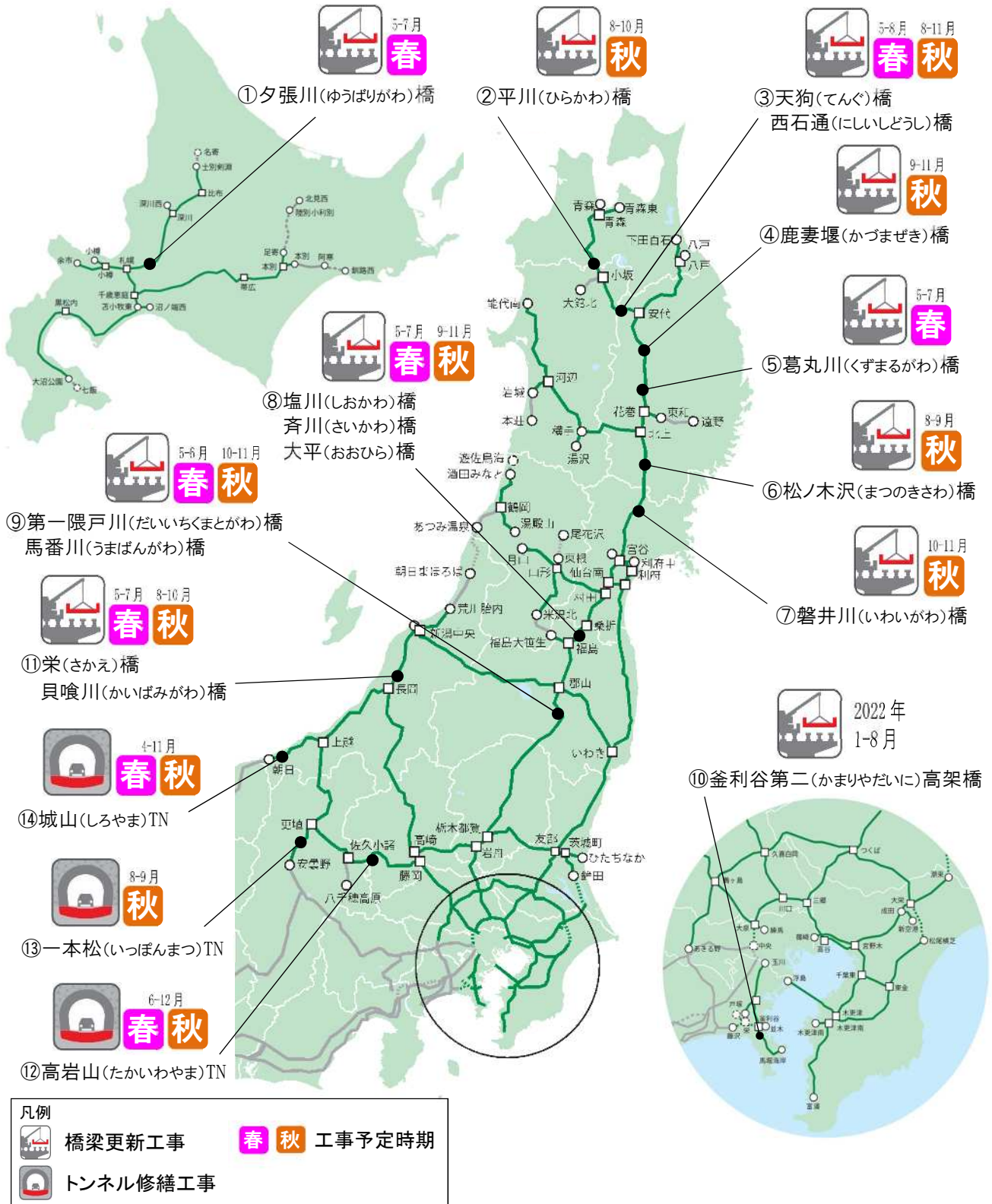
※交通規制、工事予定時期については今後の関係機関協議等により変更する場合があります。

2. 長期交通規制を伴う トンネル補強工事一覧

番号	工事名	トンネル名	交通規制区間	交通規制種別	交通規制予定時期
⑫	上信越自動車道 高岩山トンネル補強工事	高岩山トンネル(下り線)	松井田妙義IC～碓氷軽井沢IC(下り線)	昼夜連続車線規制	2021年6～12月
⑬	長野自動車道 一本松トンネル補強工事	一本松トンネル(下り線)	麻績IC～更埴IC(下り線)	昼夜連続車線規制	2021年8～9月
⑭	北陸自動車道 城山トンネル補強工事	城山トンネル(下り線)	朝日IC～親不知IC(上下線)	対面通行規制	2021年4～11月

※交通規制、工事予定時期については今後の関係機関協議等により変更する場合があります。

3. 2021年度の主な工事箇所と予定時期



4. 2021年度のその他のリニューアル工事予定

NEXCO 東日本では、橋梁床版の耐久性向上を図るための高性能防水の設置や、のり面の長期安定性を確保するための工事についても引き続き実施してまいります。

橋梁修繕	切土のり面修繕		盛土のり面修繕	のり面排水施設修繕
高性能床版防水工	グラウンドアンカー	硬岩質地山撤去	浸透水排除対策等	跳水対策等
約 110 橋	約 1 カ所	1 カ所	約 120 カ所	約 20 カ所

<対策事例>



高性能床版防水工



グラウンドアンカー



岩塊撤去



盛土内浸透水排除対策



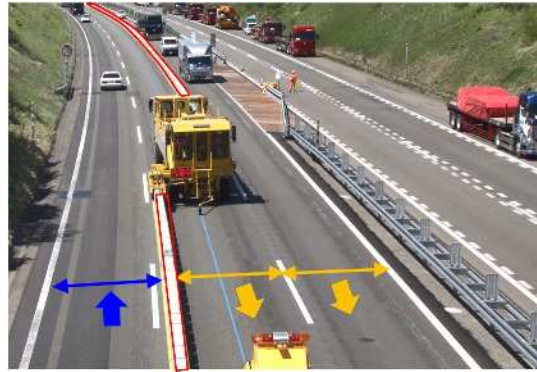
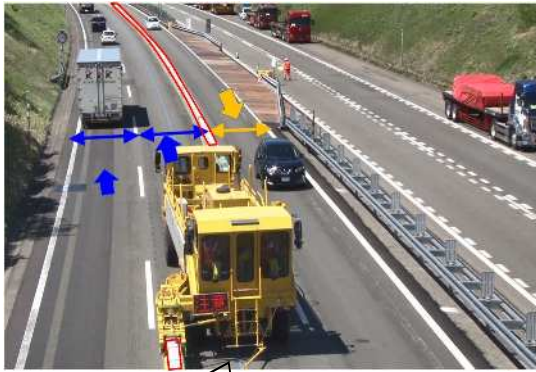
跳水対策

5. 工事によるお客さまへのご迷惑を最小限とする取り組み

【ロードジッパーシステムを用いた車線切替方法の採用】

- ・上下線合わせて3車線の運用を行い、お客さまのご利用が多い時間帯に合わせて2車線確保する方向を切り替えることにより、工事規制による渋滞を緩和します。
- ・早朝及びお昼の交通量が比較的少ない時間帯に、ロードジッパーシステムにより短時間で車線運用を切り替えます。
- ・ロードジッパーシステムにより対面通行時の上下線の仕切りがコンクリート製防護柵になり、かつ、車線規制の切り替えを素早く実施できることから、お客さまの通行時の安全性の向上が図れます。

<対面通行規制でロードジッパーシステムを活用した事例（道央道）>



《防護柵切替用車両(BTM)》



《コンクリート製防護柵》

【工期短縮および品質向上を目的としたプレキャスト製品の採用】

プレキャストPC床版を採用することで、通常より工期を短縮し、規制期間を最大限短くしています。

※プレキャストとは…あらかじめ工場などで製作された製品のこと

<床版取替工事の様子(北陸道の例)>



既設コンクリート床版の撤去



新設コンクリート床版の設置



新設コンクリート床版の施工完了

【工事規制や渋滞情報の情報提供】

・工事を実施する地方を中心に、テレビCM、ラジオCM、新聞広告などにより規制内容を事前にお知らせします。

＜お知らせの例＞

◆テレビCM



◆ポスター

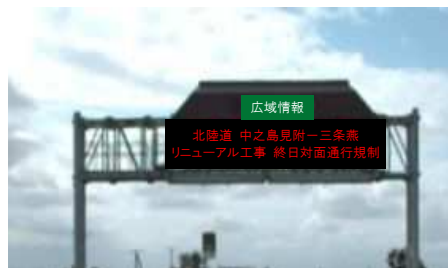


◆リーフレット



・工事期間中は、LED情報板を利用した渋滞情報の提供、道路情報板や路上標識を活用した工事規制情報の提供や安全に走行していただくための注意の呼びかけを実施してまいります。

＜工事規制周辺での情報提供イメージ写真＞



道路情報板



LED情報板